

保存版
令和3年
5月発行ポイント1 原則は早い段階で安全な場所へ
逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則ですが、逃げ遅れてしまった場合には、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

原則/
早い段階で
安全な場所へ

早い段階ってどんなとき？ 例え…

- ◎事前に大型の台風や大雨が予想される場合
- ◎夜中に雨が降り続くと予想される場合
- ◎避難情報を聞いた場合
- ◎前兆現象などいつもと違う感じた場合

我が家の防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう！

- 住んでいる場所や家族構成によって、災害時に取るべき行動やタイミングは異なります。普段から防災意識を高め、適切な避難行動を知るため、家族や地域で相談しながら、防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう。
- ウェブサイト（京都市防災ポータルサイト）で作成できます。また、区役所・支所・消防署でリーフレットも配布しています。



裏面の土砂災害ハザードマップで自宅周辺、避難経路などの危険な箇所を確認し、早い段階の避難先と逃げ遅れたときの避難先を検討しておきましょう。

土砂災害の危険性のある地域にお住まいの方は、職場や学校など、外出先からの避難を考えてみましょう。

わたしの早い段階の避難先は？

マップで確認して
記入しましょう。

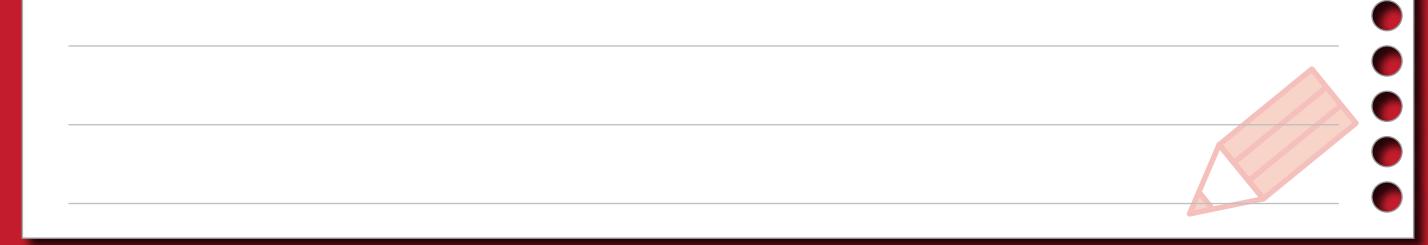
雨・風が強くなる前、暗くなる前の早い段階で、安全な場所に避難することが大原則です。

○○小学校
土砂災害と洪水災害の危険性の低い地域の親戚、友人宅など安全な場所 記入欄

わたしの逃げ遅れたときの避難先は？

逃げ遅れてしまったら、その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

最寄りの高く頑丈な建物、自宅の2階以上で斜面から離れた部屋 記入欄

マップで確認して
記入しましょう。発行 京都市 | 京都市印刷物 044961号
問い合わせ先 京都市行財政局防災危機管理室
TEL: 075(222)3210 FAX: 075(212)6790

あなた、家族、地域の命を土砂災害から守るためにポイント

ポイント1 原則は早い段階で安全な場所へ
逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へポイントを確認し、
具体的な避難を
考えましょう

ポイント2 情報にしたがい適切に避難



ポイント2 情報にしたがい適切に避難

土砂災害や洪水災害などの危険性が高まった地域には、避難情報が発令されますので、その地域にいる方は、早めに避難しましょう。しかし、局地的な雨の場合には、避難情報が出ない場合があります。避難情報が無くても、いつもと違う感じたら避難しましょう。

(警戒レベル3)
※
高齢者等避難
(避難に時間のかかる方とその支援者も含まれます。)

危険な場所から高齢者等は避難！

災害のおそれあり
※高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、自主的に避難しましょう。

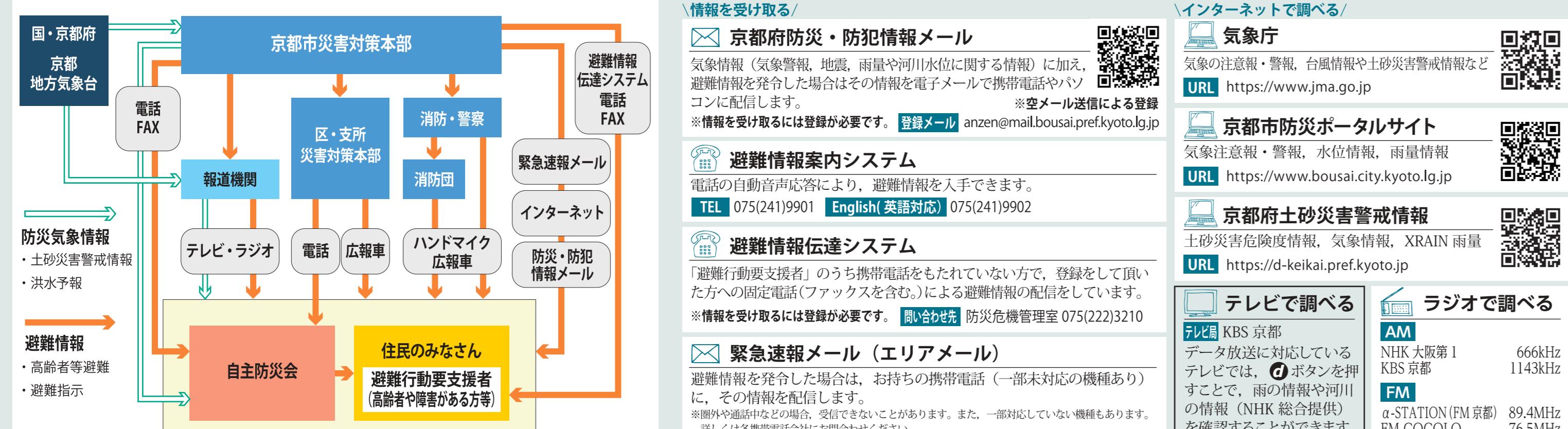
注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには、様々な情報が発信され、周りではいつもと違う状況が起ります。
しかし、これらの情報等をただ待つだけでは、いつの間にか状況が悪くなり、避難のタイミングを逃してしまおうそれがあります。災害が発生しそうなときは、みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。

(警戒レベル4)
避難指示
危険な場所から全員避難！

災害のおそれ高い



避難情報・気象情報の伝わりかた



いつも違う
大雨や台風が
迫っている

気象情報
気象情報を積極的に入手しましょう。

○土砂災害警戒情報
大雨により災害が発生するおそれがある場合、注意報や警報などの防災気象情報が発表されます。

○土砂災害危険度情報
過去の土砂災害の実績などから、土砂災害の危険性が著しく高まる基準を設け、この基準を超えるまでの時間と危険度の高まりとして色別に表示した情報です。

災害切迫 実況で大雨特別警報基準に到達
危険 実況または予想で土砂災害警戒情報基準に到達
警戒 実況または予想で大雨警報基準に到達
注意 実況または予想で大雨注意警報基準に到達
京都府土砂災害警戒情報 URL: https://d-keikai.pref.kyoto.jp

いつも違う
周囲に異変
がみられる

前兆現象
土砂災害が発生する前には、前兆現象が確認されることがあります。

かけ崩れ 倒傾斜地の崩壊
地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ、雨や地震などの影響によって急速に斜面が崩れ落ちること

地すべり 地下水などの影響により、地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること

地すべり 地面にひび割れができる

土石流 山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること

土石流 山鳴りがする

周辺の雨 大きな雨が降ると、土砂災害が発生する危険性が高まります。

周辺の雨 雨が降り続いているのに、川の水位が下がる

周辺の雨 急に川の流れが濁り、水流が混ざっている

降水量を自分で量ることもできます。
①雨が降り始めたら、カップを平らな場所に置く。
②溜まった水の高さを確認。

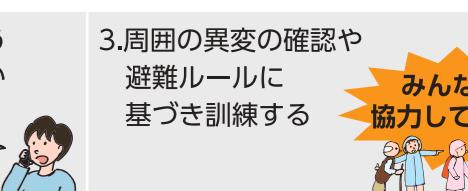
京都府土砂災害警戒情報 URL: https://d-keikai.pref.kyoto.jp

地域の避難ルール

指定緊急避難場所が最寄りに無い場合は、地域で話し合い、安全が確保できる建物などを決めておきましょう。また、周囲に異変を感じたら地域で情報を共有できるよう、ルールを決めておきましょう。

○地域で避難ルールを決めておく

- 1.マップの「避難の際の危険箇所」などを参考に、周囲の異変を確認する場所や安全が確保できる建物を地域で取りまとめる
- 2.周囲の異変をどのように地域で共有するのかを決める
- 3.周囲の異変の確認や避難ルールに基づき練習する



非常持ち出し品リスト

- | | | |
|---------------------------------------------|----------------|-----------------|
| 非常持出袋 (リュックサックなど) に入れておくるもの | 飲料水 | 救急セット、常備薬 (処方箋) |
| □ 非常食 | □ 懐中電灯 | □ 乾電池・充電器類 |
| □ 携帯ラジオ | □ ハンディ | □ 手指消毒用アルコール |
| □ 貴重品 現金 (公衆電話用に 10 円玉)・通帳・印鑑・健康保険証・運転免許証など | □ ワットティッシュ | □ タオル・ハンカチ |
| □ マスク | □ 体温計 | □ ティッシュペーパー |
| □ 体温計 | □ 車手・厚手のゴム手袋 | □ 筆記用具 (油性ペン) |
| □ ブラシ | □ さらに激しい大雨が続くと | □ 防寒具・雨具 |

- あると便利なもの
- 着替え
 - ピニール袋・ゴミ袋
 - ヘルメット
 - 布粘着テープ
 - 京都市土砂災害ハザードマップ

- 家族構成によって必要なもの
- 乳幼児 離乳食、粉ミルク、ほ乳瓶、おむつ、おしりふきなど

- 高齢者 入れ歯、介護食、看護用品、大人用おむつなど

- 防災に関する相談 地域で異変を感じたら (前兆現象を発見したら) 左京区基幹地盤能力推進室 075(702)1021へ電話

- 消防に関する相談 防災に関すること 075(702)1021へ電話
消防に関すること 075(222)3210
消防に関すること 075(731)0119
京都市消防局 (代表) 075(231)5311
危険宅地の防災 075(222)3558
生活相談に関すること 左京区役所 (左京保健福祉センター) 075(702)1000

- 緊急通報先 火事・救助・119 | 救助・事件・緊急 110

- 道路灾害 075(791)9134
(陥没、冠水、土砂崩れなど)

- 災害廃棄物 075(652)1819
環境政策局東部美化事務所 075(722)4345
環境政策局生活環境美化セクター 075(222)3952
緊急くみとり 075(681)5361
環境政策局生活環境美化セクター 075(222)3952
消毒・防疫 075(746)7211

非常持ち出し品を事前に用意しておきましょう。



災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言ダイヤル 171 と web171 は、災害の発生により、安否確認や問合せなどの電話が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

災害用伝言ダイヤル web171

URL: https://www.ntt-west.co.jp/dengen/web171/

ライフライン 上下水道局北部営業所 075(722)7700

NTT西日本 0120(444)113

関西電力送配電ダイヤル 0800(777)3081

大阪ガスネットワークガス漏れ通報専用電話 0120(819)424